

2023 クラブマンモトクロス第 4 戦

順	立(t-H/t	-ト2) 車	番 名前	クラブ名	車名	POINT	順	位 車	番 名前	クラブ名	車名	POINT
<2	ヒート	制>					<1	ヒート	訓:午前のレースン	>		
■GP クラス総合 (入賞~総合 2 位 / フルポイント) ■ E-F1 クラス (入賞 フルポイント~3 位 / 以下ハーフポイント)												
1	1/1	4	大内 健八	城北ライダース	H-CRF450R	25/25	1	45	島谷 篤史 (05/21)	島谷篤史	K-KX250	25
2	2/2	130	伊田 井佐夫 (05/	21)Team KAMIKAZE	GASGAS-MC450F	22/22	2	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	22
							3	11	治田 貴典	鈴木板金	K-KX250	20
	Eクラ			位 / フルポイント)			4	3	山 英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	9
1	1/1	10	長谷川 祥	MHP RACE TEAM	Y-YZ450F	25/25	5	521	岡田 豊蔵	チーム トヨクラ	H-CRF250R	8
2	2/2	111	向井 努	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	22/22	6	34	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	7.5
3	3/3		米山 駆	隼 ROOST	Y-YZ125	20/20	7	8	榎戸 栄一	オヤジライダース	Y-YZ250F	7
4	4/4		若松 大地	WIN レーシング	Y-YZ450F	18/18	8	19	時田 敏明	チーム TKG	H-CRF250R	6.5
5	5/5		加藤 泰介	加藤泰介.BRC	Y-YZ450F	16/16	9	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	6
6	6/6		Paulo S Araujo		K-KX450	15/15						
7	7/7		久保 亨	城北ライダース	K-KX250	14/14	1			ト~2位/以下ハーフポイント)		
8	9/8		有賀 亮	スピードメイツ RC	H-CRF250R	12/13	1	256	Trevor Archer	MX BRAVES	H-CRF250R	
9	8/9	24	斉藤 秀喜	山梨オートバッファローズ	H-CRF250R	13/12	2	283	町田 翼	町田一家	K-KX250	22
							3	114	大澤 健一	青梅ファントムC	Y-YZ250	10
				合 1 位 / フルポイント)			4	1	若松 勇一	WIN レーシング	S-RM250	9
1	1/1	4	大内 健八	城北ライダース	H-CRF150R	25/25	5	94	浅川 肇	山梨オートバッファローズ	KTM-150SX	8
S	F150	クラフ	ス終会 (入営〜総会	合 6 位 / フルポイント)				=.M1(1	50) クラス(入営)	ハルポイント~ 1 位 / 以下ハーフポイント)		
11	1/2		飯田益己	集 ROOST	H-CRF150R	25/22	1	88	水嶋智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	25
2	3/1		藤田 康高	東京オートクレイジー	Y-YZ85	20/25	2	28	鍋谷 維章	東京オートクレイジー	K-KX100	11
3	4/3		牧野 篤	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	18/20	3	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	H-CRF150R	10
4	2/5		工藤厚	ASSY'S	H-CRF150R	22/16	4	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R · D	H-CRF150R	
5	5/4		中野亮	集 ROOST	H-CRF150R	16/18	•	100		MOTOTTTO COETT B	11 0111 10011	Ü
6 6/6 91 吉田 桂子 ボンネビル RC K-KX112 15/15						■ N-M1(150) クラス (入賞フルポイント~3位/以下ハーフポイント)						
7	7/8		斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	14/13	1	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	H-CRF150R	25
8	8/9	01	山英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	H-CRF150R	13/12	2	0	赤松 勝	東京アドベンチャー	H-CRF150R	
9	12/7		窪田 忠昭	SGM.RACING	H-CR85R	9/14	3	34	境 光志	プ゚ライベートレーシング&ハニービー	K-KX112	20
10			池田 均	オヤジライダース	H-CRF150R	12/11	4	29	土谷 育生	隼 ROOST	H-CRF150R	9
11			小川 史朗	H·R·C	H-CRF150R	11/10	5	121	町田 夢叶	町田一家	K-KX85	8
			小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	10/7	6	727	松永 博史	ボンネビル RC	H-CRF150R	7.5
			山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	8/8	7	22	中澤 貴章	H·R·C	Y-YZ85	7
			山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	6/9	8	177	蓑毛 凛	TEAM MX JAPAN	Y-YZ85	6.5
	14/15		加藤木 桂	TEAM-M1-RACING	H-CRF150R	7/6	9	19	池 知美	エンゼルス関東	Y-YZ85	6
-		-				-	-	-		174714		-

※ GP/SE/GP150/SE150 は2ヒート制:両ヒートとも25点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

2023 クラブマンモトクロス第4戦となる軽井沢モーターパーク 大会は、モータースポーツ発祥の地 = 嬬恋村で開催。周回方向が 昨年までの逆周りに変更され、一段とスピードコースに…そのため か、ギャップが出来やすい箇所ではクラッシュ続出…ライダーの反 応は「楽しいけど、怖い」この塩梅がむずかしいのです。天候は週 間天気予報では雨マークもあった影響で台数は少なめ、、、しかし土 日とも晴天に恵まれ、20℃程度のレース日和となりました。

レースの方は、GP クラスに元 IA チャンピオン #193 川島 雄一 郎選手(YOU SPORT) が本日のベストラップを叩き出しながらス ムーズな走りを見せましたが、ヒート1の6周目で無念のクラッシュ ~ DNF。同期のライバルだったという #4 大内 健八選手 (城北ライ ダース) が優勝となりました。そして腰の手術から復帰したレジェン ド#130 伊田 井佐夫選手(Team KAMIKAZE) も無事完走を果 たしましたが、なんとヒート2のベストタイムを記録! 今後が楽しみ です。

SE クラスでは #10 長谷川 祥選手 (MHP RACE TEAM) が 両ヒートを制して優勝。#111 向井 努選手 (MR-K 美蔵 with K-cross)が両ヒートとも2位と健闘を見せました。

GP150 はディフェンディングチャンピオン西選手が DNS と なってしまい #4 大内 健八選手(城北ライダース) が不戦勝。一方 で SE150 では熾烈な戦いが! ヒート1では #2 飯田 益己選手(集 ROOST)がスタートから飛び出しそのまま1位でゴール。午後の ヒート2では#111 藤田 康高選手(東京オートクレイジー) が屈辱戦とば かりに気合の走りで1位となりました。結果総合優勝は飯田選手 となり「同じBSタイヤでも新品と中古の差が結果に現れましたね」 とジョークまじりのヴィクトリートークでギャラリーの笑いを誘った。 そして X-PROSION 愛用者の #85 牧野 篤選手 (レーシングチー ム鷹)が安定の走りで総合3位となり、これもプロテイン効果?

E-フルサイズには MC 初参戦 = ワンデー半額キャンペーン利用 し参戦した #45 島谷 篤史選手(島谷篤史) が大活躍。E-F1 優勝、 E-F2 が 2 位という素晴らしい結果。しかし地元ライダーも黙って いない。 群馬県のクラブから参加の #800 岸部 恭平選手 (I.R.T.) は E-F1 が 2 位、E-F2 が優勝と、ワンツーが入れ替わる結果とな りました。

N-フルサイズでは #256 Trevor Archer 選手 (MX BRAVES) が N-F1 と N-F2 の両クラス優勝に輝いた。

E-M1 では今年チャンピオンを狙っている #88 水嶋 智選手 (TEAM MX JAPAN) が優勝。E-M2 では名門クラブから参戦の #28 鍋谷 維章選手(東京オートクレイジー) が優勝。

N-M1とN-M2では #110 伊藤 晶選手 (レーシングチーム鷹) が大活躍。両クラスとも優勝に輝きました。

そして今回の特別参加賞は「うまい!安い!でかい!」のキャッチ フレーズでアスリートに人気のプロテイン [X-PROSION] 試供品を、 なんと参加者全員にいただける企画『アスリート withX』に応募さ せていただき、ご協賛いただきました。



X-PROSION の試供品 をご提供いただき、参 加者全員に配布させて いただきました。試供 品と言うには、本当に でかい!うれしい!と 受け取ったライダーは 喜んでいました。 ご紹介いただきました 牧野様ありがとうござ

Race Photo=OFFICE CAMELIN/Report=NAKANE DESIGN OFFICE

Γ	順位	車番	名前	プラブ名	車名	POINT						
<1ヒート制:午後のレース>												
■ E-F2 クラス (入賞フルポペイント~3 位 / 以下ハーフォペイント)												
		800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	25						
	2 3	45	島谷 篤史 (05/21)		K-KX250	22						
	3	11	治田 貴典	鈴木板金	K-KX250	20						
			岡田 豊蔵	チーム トヨクラ	H-CRF250R							
			畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	8						
	6 7		小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	K-KX250	7.5						
	, 8	19 8	時田 敏明 榎戸 栄一	チーム TKG オヤジライダース	H-CRF250R Y-YZ250F	7 6.5						
	o 9	o 34	見城 和幸	チーム TKG	H-CRF250R	6.5						
	9	34	兄纵 和辛) -A ING	H-CHF250H	O						
■ N-F2 クラス (入賞フルポイント~2位/以下ハーフポイント)												
		256	Trevor Archer	MX BRAVES	H-CRF250R	25						
		283	町田 翼	町田一家	K-KX250	22						
	3	114	大澤 健一	青梅ファントムC	Y-YZ250	10						
	4	1	若松 勇一	WIN レーシング	S-RM250	9						
	5	94	浅川 肇	山梨オートバッファローズ	KTM-150SX	8						
			/	1°01 4 4 (NT: =1°01)								
				ポイント~1位/以下ハーフポイント)		OΓ						
	1	28 88	鍋谷 維章 水嶋 智	東京オートクレイジー TEAM MX JAPAN	K-KX100 K-KX100	25 11						
	2 3		小鴨 省 内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)								
		160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R · D		9						
	•	100	江	MOTORTHOUGE IT B	11 0111 10011	3						
■ N-M2(150) クラス (入賞フルポイント~2 位 / 以下ハーフポイント)												
	1	110		レーシングチーム鷹	H-CRF150R	25						
	2	727	松永 博史	ボンネビル RC	H-CRF150R	22						

プ゚ライベートレーシング& ハニービー



境 光志

X-PROSION の試供品を受け取られた エントラントの皆様へ。 以下のハッシュタグを記載して SNS 配信のご協力お願いします。

#AWX 成長するアスリートの追い風になりたい

K-KX112



< 25 ポイント制>

1位=25p/2位=22p/3位=20p/4位=18p/5位=16p/6位=15p/7位=14p/8位=13p/9位=12p/10位=11p11位=10p/12位=9p/13位=8p/14位=7p/15位=6p/16位=5p/17位=4p/18位=3p/19位=2p/20位=1p

※ EJ450・250・150、N450・250・150 クラスは 25 ポイント制入賞者=フルポイント計上/入賞以外 20 位まで=ハーフポイント計上 ※ GP・SE・SE150 は入賞者とそれ以外の方も 25 点法でフルポイント計上 ※優勝者の 75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする 計算方法はトップの周回数に 0.75 を掛けて小数点以下を切り捨てた数

<協賛スポンサー各社様>

(株) アライヘルメット/(株) ブリヂストン/住友ゴム工業(株) /(有) テクニクス/(株) イングラム・(株) ピート (NORTON) / 群馬県嬬恋村/(株) Westwood MX /(有) アルファスリー/(有) うず潮レーシング ウエストポイント/(株) アールエス タイチ/(有) NUTEC Japan /(株) MHプロダクツ/(株) 協和 興材 (Microlon)/(株) 造形社/(株) テクニカルスチール/東京スリーホークス/(株) 日高ンステム/(株) フォトクリエイト/(有) フォーシーズンズ/ブライベートレーシング&ハニービー/北湘モーターサイクル/ワークスワン/OFFICE CAMELIN / PHOTO HUNTER/Me&Her Racing /モトプライム/エクスプロージョン『アスリート withX』/他(順不同)





スタート直後のタイトターンがなくなり、今まで以上にハイスピードコースとなった軽井沢モーターパークに「楽しい」「怖い」と両極端の意見も



ヒート2ではベストラップを記録するほど回復してきたレジェンド伊田選手、今後が楽しみ



GP150 と SE150 の 1 位同士のランデブー



舌戦のあとは仲良くシャンペンシャワー